平成３１年度（２０１９年度）熊本県学校農業クラブ連盟フラワーアレンジメント

競技会兼第２９回全国産業教育フェア新潟２０１９「第１８回全国高校生フラワー

アレンジメントコンテスト」出場予選会実施要項

１　目的

（１）フラワーアレンジメントに関する知識・技術を競い合い、専門的な能力を高め、

資質技術の向上を図る。

（２）第２９回全国産業教育フェア新潟大会第１８回フラワーアレンジメントコンテ

スト熊本県代表２人を決定する。

２　期日

　　令和元年（２０１９年）７月３０日（火）

３　会場

熊本県立芦北高等学校

〒８６９－５４３１　葦北郡芦北町乙千屋２０－２

　　　　　　TEL ０９６６－８２－２０３４　FAX ０９６６－８２－５６０６

　　　　　　E-mail　 ashikita-h@pref.kumamoto.lg.jp

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 行事 | 開会式・閉会式 | 競技会場 | 来賓控え室・審査室 |
| 会場 | 会議室 | 総合学習室 | 小会議室 |

４　実施基準

熊本県学校農業クラブ連盟フラワーアレンジメント競技会【県大会実施基準】とする。

　　＊別途実施基準参照

５　競技内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 内　　　容 | 競技時間 | 方　　　法 |
| 自由作品制作  （フリースタイル） | ５０分 | 担当校で用意した花器と花材（当日発表）を使用し、指定したスペースの範囲内で、自分の考えたテーマ、思いにより作品を制作する。 |
| テーマ・コンセプト | １０分 | 競技終了後、制作した作品についてのテーマ及び説明文を１０分以内で指定用紙に記入する。 |

６　日程

　　　　審査員（受付） ９：３０～１０：００

　　　　受　付　　　　　　　　　　　１０：００～１０：３０

　　　　開会式・説明会　　　　　　　１０：５０～１１：２０

　　　　作品制作　　　　　　　　　 １１：３０～１２：３０

昼食（審査） １２：５０～１３：３０

　　　　一般公開 　　 １３：４０～１４：２０

　　　　閉会式・結果発表・講評 １４：３０～１５：００

　　　　個人指導　　　　　　　　　　１５：００～１５：３０

７　競技要領

(１)参加人数は、各校２人以内とする。

(２)作品制作は、ワシントン条約等関連法規を遵守すること。

(３)作品はフリースタイル作品とし、参加者の創作、未発表のものとする。

(４)制作時間の延長は認めない。

(５)競技者番号は大会事務局で決定する。

(６)競技終了後作品テーマ及び説明文を指定用紙に記入する。

(７)審査は３人の審査員によって行う。（学校関係者以外）

(８)表彰は、最優秀賞（１人）、優秀賞（２～３人）を合計得点の高い順に決定する。

ただし、合計得点が同点の場合は対象作品のみを再審査し順位を決定する。

(９)上位２人は全国産業教育フェアへの出場権が得られる。

８　一般注意事項

(１)花材・資材・使用工具等の準備は所定の時間内に行う。

(２)競技中は、審査員・運営係員の指示に従う。

(３)選手の服装は、制服とする。ただし、エプロンの着用は認める。

(４)競技中は、選手以外の者が競技エリア内に立ち入ることはできない。

(５)競技中、選手は一切の指導・助言を受けることはできない。

９　参加費および各校徴収金

(１)作品制作の花材代として、１人４，０００円を徴収する。

(２)農業クラブ所属高等学校は各校負担金として１校４，０００円を徴収する。

(３)農業クラブに所属しない高等学校は各校負担金として１校６，０００円を徴収する。

(４)昼食の弁当（お茶付き）を希望する方は１人５００円を徴収する。

　※　参加費と徴収金は当日受付にて徴収します。

10　参加申込み方法

　　「別紙１申込み様式」により**７月３日（水）**までに、下記のアドレスにて電子メールで申込み願います。不参加の場合も提出願います。

メールアドレス：tokunaga-k@mail.bears.ed.jp　（農業科　徳永　郁）

担当連絡先：０９６６－８２－２０３４（内線６５番）

11 その他

(１)フラワーアレンジメントの用具等は各自で準備すること。

(２)筆記用具は各自で準備すること。

(３)花材及び花器については、事務局で準備する。

(４)各自上履きを用意すること。

（５）マイクロバスの駐車は、ＪＡ総合仏事会館あしきた駐車場（別紙２）をご利用ください。

**平成３１年度（２０１９年度）熊本県学校農業クラブ連盟**

**フラワーアレンジメント競技会**

**【県大会実施基準】**

**１　制作規定**

（全国産業教育フェア新潟大会フラワーアレンジメントコンテスト実施規定に準ずる。）　　　（１）担当校が用意した花器・花材のみを利用し、自分が考えたテーマ、思いにより、

作品を制作する。時間内に、制作した作品についてのテーマ及び説明文を指定用紙に記入する。

　（２）フリースタイルとし、作品の大きさは自由とする。ただし、持ち運びに耐える大

きさとする。

（３）花材は全て使用する必要はない。

**２　使用花材・花器及び道具**

　（１）花器・花材は担当校で用意する。花器は事前発表、花材は当日発表とする。

　（２）１個のフローラルフォームを配付する。なお、花器に装飾を施したり、花台を使

用したりすることは不可とする。

　（３）以下のものは各自用意する。（これ以外のものは会場に持ち込んではならない。）

ハサミ、枝切りバサミ、ナイフ、オアシスカッター、ワイヤー、フローラルテープ雑巾、ピクニックシート、筆記用具

**３　競技時間**

　（１）制作時間は、５０分以内とし、延長は認めない。

　（２）残り時間について、１０分前、５分前、１分前を口頭で知らせる。

　（３）テーマ及び説明文を記入する時間は、競技終了後１０分以内とする。

**４　競技場の注意事項**

　（１）フローラルフォームのセットは競技時間内とする。

　（２）片付けは、競技時間内に行う。

　（３）ワイヤーの使用は、補強（セキュアリング）装飾に使用してもかまわない。ただ

し事前にフローラルテープを巻いたワイヤーを持参してはならない。

（４）花材の交換は、原則として行わない。（但し、花材が破損等の場合は交換可能）

　（５）非常事態が生じたときには、その場で挙手をし、係員の指示に従う。

　（６）競技終了までその場を離れない。

　（７）競技終了後、指定用紙に「作品テーマ」「コンセプト」を記入し、作品に添付する。用紙は当日配付する。

　（８）次の場合は失格とする。

　　　ア　他人の作品に何らかの害を加えた場合。

　　　イ　用意された花材・資材以外のものを使用した場合。

　　　ウ　テーピング済みのワイヤー等、事前に準備してきたものを使用した場合。

　　　エ　競技開始後、花材や資材を他人から借用した場合。

　　　オ　競技終了後、作品に触れたりした場合。

カ　デザイン画の写し、完成写真、フラワーアレンジメントに係る雑誌等を持ち込んだ場合。

**５　審査方法及び採点基準**

　（１）学校関係者以外で、フラワーデザインに関する専門的な知識、技術を持つ有識者３人により、下記の基準で審査する。審査結果は公開する。

　（２）採点基準

　　　自由作品（１００点）とする。ただし、合計得点が同点の場合は対象作品のみを再

審査し順位を決定する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 採点項目 | 審　　査　　内　　容 | | | 配点 |
| 作品内容  （６０） | デザインの完成度  （２０） | ・花材の特性のいかし方や配色について  ・花器（ベース）とアレンジメントとの  バランスについて | | １０  １０ |
| デザインの  オリジナル性  （３０） | ・創造性について  ・芸術性について  ・アピール度について | | １０  １０  １０ |
| 作品テーマやコンセプトとの融合性について | | | １０ |
| 制作中の態度・技術 | 制作態度について | | | １０ |
| 技術力について（２０） | | ・用具の扱い方について  ・花材の扱い方について | １０  １０ |
| 机上・下の整理について | | | １０ |
| 合計 | | | | １００ |

（別紙２）

マイクロバスの駐車場について

１　ＪＡ総合仏事会館あしきた～芦北高校までの地図



ＪＡ総合仏事会館あしきた駐車場

マイクロバス

徒歩

南九州西回り自動車道

芦北ＩＣより